

**<テーマ> 地域づくりの担い手育成における社会教育関係職員の役割**  
～今、求められている「地域の未来を担う人」をつくる社会教育事業とは？～

1. 趣 旨 地域課題の解決に向けた住民の行動や学びを活性化するために、地域に合った学習スタイルの創出、連携・協働の促進について講演や演習などを通して学びます。
  2. 主 催 北海道立生涯学習センター 十勝社会教育主事協議会
  3. 期 日 令和2年（2020年）12月8日（火）
  4. 会 場 十勝教育研修センター（住所：幕別町札内暁町 290-2 電話：0155-56-2065）
  5. 参加対象 市町村及び市町村教育委員会職員、各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員等）、社会教育関係団体職員、生涯学習関連施設職員、民間団体（NPO・企業等）関係者
  6. 募集人員 40名程度
  7. 研修内容
    - 1) 講 演（13:15～14:15）  
「社会教育行政に携わることができる幸せ（仮）」  
【講 師】 北海道立生涯学習推進センター主幹 藤 田 泰 昭  
学校教育局義務教育課、教育局、市町村教育委員会での勤務経験のある講師の実践事例をもとに、社会教育の特性や更なる可能性についてお話しします。
    - 2) トークセッション（14:30～15:10）  
「巻き込め！つなげ！地域の未来～社会教育事業の基本的視点～」  
【出演者】 十勝社会教育主事協議会長 明 上 幸 太  
北海道立生涯学習推進センター主幹 藤 田 泰 昭  
【進 行】 北海道教育庁十勝教育局教育支援課社会教育指導班主査 佐々木 直 人 氏  
「地域の未来を担う人」をつくる社会教育事業を企画・運営するには？など地域に合った学習スタイルの創出について語り合います。
    - 3) 演 習（15:10～16:40）  
「社会教育事業の改善～『アウトプット』から『アウトカム』を考えよう～」  
【進 行】 北海道立生涯学習推進センター社会教育主事 田 尾 和 祐  
講演やトークセッションでの学びや気づきをヒントに、社会教育事業を実施して「何がどうなったか」という評価を意識して、マチの事業を見直してみます。  
※各市町村教育委員会職員には、既存事業に係る資料の提供をお願いすることがあります。
- ※ 個別相談（相談時間は調整します）  
北海道立生涯学習推進センター職員が、市町村の生涯学習・社会教育の推進に関わる中期計画策定等の個別相談に応じます。希望される方は、参加申込書の希望ありにチェックを入れ、相談内容を御記入ください。

8. スケジュール

12:00	12:30	13:00	13:15	14:15	14:30	15:10	16:40
会場準備	受付	開会	講 演	休憩	トーク セッション	演 習	閉会

9. 参加申込み

- ◆ 申込締切 令和2年（2020年）11月17日（火）必着
- ◆ 裏面「参加申込書」にて、下記担当までメール、郵送、FAXで申し込みください。

10. その他

- ◆ 本講座は、オンラインで受講できます。  
オンライン参加を希望される方は、参加申込書内の「オンライン参加の希望欄」にチェックを入れてください。オンライン参加については、プログラム（演習）の性質上、参加人数を制限させていただくことがあります。配信はWeb会議ソフト「Zoom」を使用します。参加確定後、受講のためのID等を御案内いたします。また、団体単位での参加を希望される場合は、御手数ですが下記担当まで御連絡ください。

11. 申込み・問合せ先

北海道立生涯学習推進センター（担当：田尾・久末）  
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目「かでる2・7」8階  
TEL：011-231-4111（内線）36-329 / FAX：011-261-7431  
Mail：shougai.12@pref.hokkaido.lg.jp



- ※ 本事業の開催要項及び参加申込書は、当センターホームページからダウンロードできます。  
(<http://manabi.pref.hokkaido.jp/>)
- ※ 参加申込書に御記入いただいた個人情報、本事業運営のみに使用します。
- ※ 事業内で撮影した写真は、当センターの報告書等に掲載させていただくことがあります。